

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年06月23日

計画の名称	会津若松市らしい景観形成による魅力あふれるまちづくり（第2期）											
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）											
交付対象	会津若松市											
計画の目標	会津藩の城下町として栄えてきた中心市街地をはじめ、各所に歴史的建造物や多様な自然資源が残る会津若松市において、それらの有効活用を図るために、歴史的な街並みに配慮した建築物等の修景に対する支援や道路美装化を行うことにより、住民の主体的なまちづくり活動を支援し、本市独自の個性にあふれる、多種多様な景観特性との調和を図った良好な街並み環境の形成に取り組み、市域全体の活性化を目指す。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	310	A	287	B	0	C	23	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	7.41%

番号	計画の成果目標（定量的指標）				定量的指標の現況値及び目標値			
	定量的指標の定義及び算定式				当初現況値	中間目標値	最終目標値	
					(R2当初)			(R6末)
1	都市計画道路会津若松駅中町線の道路美装化の整備率 都市計画道路会津若松駅中町線の道路美装化の整備率 (整備率・%) = (整備延長) / (計画延長)				93%	%		100%
2	景観まちづくり協定地区内における建築物等の修景率 景観まちづくり協定地区内における建築物等の修景率 (集計実施率・%) = (修景件数) / (景観まちづくり協定地区内の対象件数)				19%	%		21%

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靭化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																						
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度）			全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況					
		一體的に実施することにより期待される効果													R02	R03	R04	R05	R06			
		備考																				
住環境整備事業	A16-001	住宅	一般	会津若松市	直接	会津若松市	—	—	街なみ整備事業	道路美装化	会津若松市	■	■	■	■	■	■	61	—			
	都市計画道路会津若松駅中町線道路美装化事業																					
	A16-002	住宅	一般	会津若松市	間接	民間	—	—	街なみ整備助成事業	景観重点地区における修景施設整備	会津若松市	■	■	■	■	■	■	4	—			
	景観重点地区内における住宅等の修景に対する支援																					
	A16-003	住宅	一般	会津若松市	間接	民間	—	—	街なみ整備助成事業	景観まちづくり協定地区内における修景施設整備	会津若松市	■	■	■	■	■	■	6	—			
	景観まちづくり協定地区内における住宅等の修景に対する支援																					
	A16-004	住宅	一般	会津若松市	間接	民間	—	—	街なみ整備助成事業	歴史的景観指定建造物の修景施設整備	会津若松市	■	■	■	■	■	■	27	—			
	会津若松市景観条例に基づく歴史的景観指定建造物の修景に対する支援																					
	A16-005	住宅	一般	会津若松市	間接	民間	—	—	街なみ整備助成事業	大規模行為に伴う共同施設整備	会津若松市	■	■	■	■	■	■	0	—			
	大規模行為に伴う公開空地の整備等に対する支援																					
	A16-006	住宅	一般	会津若松市	直接	会津若松市	—	—	街なみ整備事業	地区施設整備	会津若松市	■	■	■	■	■	■	86	—			
	通路、小公園等の整備																					

A 基幹事業																					
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度）			全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況				
		一体的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
住環境整備事業	A16-007	住宅	一般	会津若松市	直接	会津若松市	一	一	街なみ整備事業	生活環境施設整備	会津若松市				■	■	59		—		
		庁舎建設におけるあいづっこプラザの整備																			
	A16-008	住宅	一般	会津若松市	直接	会津若松市	一	一	街なみ整備事業	歴史的風致形成建造物整備	会津若松市				■		21		—		
		歴史的風致形成建造物整備における用地取得等																			
	A16-009	住宅	一般	会津若松市	直接	会津若松市	一	一	街なみ整備事業	地区施設（消雪パイプ等の融雪設備）の整備	会津若松市				■		23		—		
		消雪パイプ等の融雪設備の整備																			
												小計					287				
												合計					287				

C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度）			全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況		
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
住環境整備事業	C16-001	住宅	一般市	会津若松市	直接	会津若松市	一	一	街なみ整備事業	歴史的風致形成建造物整備	会津若松市				■	23	—		
		駐車場を整備することにより来訪者が増加し日新館天文台跡の周知が図られる。																	
												小計				23			
												合計				23			

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

【実施体制】会津若松市建設部都市計画課において事後評価を実施する。

【評価値の確認方法】整備率・修景実施率の数値による。

事後評価の実施時期

事後評価：令和7年度

公表の方法

会津若松市のホームページにおいて公表する。

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況

本市のシンボルである会津若松城（鶴ヶ城）と玄関口となる会津若松駅を結ぶ道筋の一部となる都市計画道路「会津若松駅中町線」の道路美装化の整備が完了し、この沿線及び周辺の景観重点地区や景観まちづくり協定地区内の建築物等や歴史的建造物の修景支援による相乗効果により、歴史的な街なみとともに、良好な街なみ環境の形成が進展した。

定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）

市庁舎及び周辺地区では、本市のシンボルである会津若松城（鶴ヶ城）と玄関口となる会津若松駅を結ぶ道筋の中間点に位置し、市民や観光客の滞留・交流拠点となる生活環境施設や広場・小公園・通路等の整備が完了し、良好な街なみ環境の形成が進展した。

また、日新館天文台跡は、平成31年に日本天文遺産の認定以降、訪れる市民や観光客が増えている中、令和5年に歴史的風致維持向上計画の認定を受け、歴史的風致形成建造物に指定し、その保存・整備の一貫として用地取得、駐車場等の整備により、従来より来訪者が増加し、より一層の天文台跡の周知が図られるとともに、周辺の良好な街なみ環境の形成が進展した。

○特記事項（今後の方針等）

引き続き第3期整備計画（令和7年度～令和11年度）に基づく事業実施をとおして、景観重点地区「鶴ヶ城周辺地区」や七日町通り、大町通り等の「城下町回廊地区」を中心とした、市民協働の景観まちづくり活動を支援し、より魅力にあふれる歴史的景観の向上や街なみ環境の形成に取り組み、まちなか観光の推進や中心市街地の賑わい再生に寄与していく。

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	整備率（%）＝整備延長／計画延長	
	最終目標値 100%	計画延長1,470mの道路美装化が完了した。
2	修景実施率（%）＝修景件数／景観まちづくり協定地区内の対象件数	
	最終目標値 21%	修景実施率はまだ低い現状にあるが、目標値は達成している。